

北海道の印刷



第795号
2022年8月10日 発行

《北海道遺産》

蝦夷三官寺

(有珠善光寺、様似等澗院、厚岸国泰寺)

(伊達市、様似町、厚岸町)



未来に伝えるアイヌと和人の関係史

蝦夷三官寺とは、江戸幕府が1804年に現在の伊達市・様似町・厚岸町に建立した3つの寺院の総称である。各寺は蝦夷地で死亡した和人の葬儀とアイヌ民族への仏教布教を目的とし、背景には対ロシア政策として幕府による蝦夷地支配を示す狙いがあった。しかし、アイヌと和人の文化接触は比較的緩やかであったため、アイヌ文化の儀礼・祭祀の独自性は損なわれず、かつ各寺に対する信仰と崇敬の念が保たれたまま今日に至っている。そこには明治期以降とは異なるアイヌと和人の関係史がみとれる。

(北海道遺産公式サイト <https://www.hokkaidoisansan.org/> より引用)

【写真】有珠善光寺

INDEX

3~5 北海道印刷関連業協議会 令和4年度総会開催される

6 HOPE2022 開催あいさつ

7 HOEP2022 開催のご案内

8 HOPE2022 来場方法のご案内

9 HOPE2022 基調講演のご案内

10 HOPE2022 セミナーのご案内(9月7日)

11 HOPE2022 テクニカルセミナーのご案内

12 HOPE2022 セミナーのご案内(9月8日)

13 HOPE2022 会場案内図

14・15 HOPE2022 出展一覧

16 道内事業者等事業継続緊急支援金のご案内

17 中小・小規模企業新事業展開・販売促進支援補助金のご案内

18~22 紙上暑中見舞名刺交歓

北海道印刷工業組合

〒062-0003 札幌市豊平区美園3条5丁目1番15号 原ビル

TEL.011-595-8071 / FAX.011-595-8072

[Website] <https://www.print.or.jp> [E-mail] info@print.or.jp



P-00023

この印刷物は、CSRに取り組み印刷会社が製作した印刷物です。

北海道印刷関連業協議会 令和4年度総会開催される

withコロナの業界情報を交換

北海道印刷関連業協議会は、令和4年度通常総会を7月4日午後5時から札幌市中央区の札幌パークホテルで理事・監事15人が出席して開催した。

総会は、令和3年度事業報告・決算を承認、令和4年度事業計画・収支予算・会費徴収額を決定し、任期満了による役員の変更を行った。

新しく選任された役員は下表のとおり。

次に、各団体・業界の現況について情報交換が行われた。

▶北海道洋紙代理店会（鈴木一広会長）

資材高騰ということで紙についても皆さんに手数を煩わせている。紙パルプ産業は、今、政府が推進している2050年カーボンゼロに取り組んでいる。産業分野別にみると紙パルプ産業のCO₂排出量は産業別ではワースト4にあたる。一番が鉄鋼、2番が化学、3番が窯業で4番が紙パルプ産業になる。紙パルプ産業は全産業のうちの出荷額の割合は僅か2.8%しかないが、CO₂の排出量はワースト4で6%を占める位置にある。その排出量のなかでも半分が化石燃料ということで経済産業省から紙パルプ産業にCO₂削減に取り組むよう強い要請がきている。紙パルプ産業は



2013年を基準とした場合に2030年に38%削減の目標を掲げ取り組んでいる。1年前は20%削減が目標であったが、政府の指導により約2倍のスピードでやりなさいということで、各製紙会社ともに体力の差はあるがそれに取り組まなければならない。当然資金も必要になってくるということで、今、いろいろな面で体力をつけるため各製紙会社が必死になって取り組んでいる。紙パルプ産業は資源循環型産業ということで

会 長 岸 昌洋（北海道印刷工業組合理事長）

副会長 杉 淵好美（北海道グラフィックコミュニケーションズ工業組合理事長）

副会長 渡 辺辰美（一般社団法人日本グラフィックサービス工業会北海道支部長）

副会長 森 田伸介（北海道洋紙同業会会長）

理 事 鈴木一広（北海道洋紙代理店会会長）

理 事 輪 島耕介（北海道印刷インキ同業会代表幹事）

理 事 石 田雅巳（北海道製本工業組合理事長）

理 事 渡 辺淳也（北海道フォーム印刷工業会会長）

理 事 渡 辺俊二（北海道シール印刷協同組合理事長）

理 事 森 川唯志（北海道紙器段ボール箱工業組合理事長）

理 事 石 田勝年（北海道スリーン・デジタル印刷協同組合理事長）

理 事 畑 貴史（富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社北海道支店長）

理 事 山 口典彦（株式会社SCREEN GPジャパン北海道営業所長）

理 事 木 村智弘（コニカミノルタジャパン株式会社プロフェッショナルプリント事業部北海道グループリーダー）

理 事 星 合敏永（エム・ビー・エス株式会社札幌営業所長）

監 事 大 和繁樹（北海道印刷工業組合副理事長）

監 事 岡 部信吾（北海道印刷工業組合副理事長）

本当は胸を張って良いが、燃料の部分では負い目がある産業であるので、しっかり取り組んでいかなければならない。紙を扱う商社にとっても皆さんに丁寧に説明しながら理解をいただくようにしている最中である。

▶北海道洋紙同業会（森田伸介会長）

紙業界は今、値上げに尽きる。今年に入り製紙大手メーカーから値上げがあり、春に浸透して今に至っている。その時に1社のみ値上げを行わなかった大手メーカーが7月から値上げを行う。8月からは春に値上げを行ったメーカーも2回目の値上げを行うようになっていく。打ち出したとおり値上げが浸透すると年始から比較すると3割程度の値上げになる。非常に大きな値上げになる。製紙メーカーの表明から今の世界情勢を考えると仕方ないのかと思う。私どもも理解をいただくところである。問題はその後、印刷資材を含めての価格高騰ということで印刷業者の収益が赤字ということではいけないので、価格転嫁ということになると思うが、それが進んだと仮定して、その後、印刷需要がまたさらに冷え込む、無くなる、消失するということが一番気になる。そういう状況になるので今後さらなる付加価値を上げる環境に合わせた経営努力が必要になってくる。

▶北海道印刷インキ同業会（管野浩幸氏）

インキについても原材料の高騰があり、経営努力では採算が合わなくなり値上げをお願いしている。印刷インキの1～3月の販売出荷数量は前年同月比1.5%増である。平版インキが4.4%減、凸版インキが2.3%増、金属インキが0.5%減、グラビアインキは4.5%増であった。

▶日本グラフィックサービス工業会北海道支部 （渡辺辰美支部長）

6月に名古屋で全国大会を行い410人の参加があ

り大盛況であった。総会で新しい役員が決まり、新しい方向が決まりコンパクトDXを打ち出した。IT化、幅広いDXを目論むということで委員会が立ちあがり動き出している。売上はコロナにより3割削減して漸く2割戻ったという感じである。

▶北海道製本工業組合（石田雅巳理事長）

5月に通常総会を久々にリアルで開催した。組合員が1社増えた。東京の製本会社はそれなりに仕事が回ってきている。マーケットが大きいので仕事量が潤沢にある。加工業は材料価格高騰の影響を受けづらいと思われているが、いろいろな材料を使うので今までの料金では従業員に還元ができない。従業員・家族の生活を守るのは経営者の務めであるので、各社価格交渉を行っていく。

▶北海道紙器段ボール箱工業組合 （森川唯志理事長）

段ボール業界は、原紙の値上げがキロ10円+加工賃の値上げで動いていたが、北海道に関しては割と早めに決着した。我々は4月からキロ10円の値上げであるが、全農はキロ6円で9月からの値上げとなっている。指定原紙を共同購入しているメーカーは我々のレベルとは全く違う価格になっている。これが大きな問題点である。紙代の値上げは認めてもらえるが加工賃は認めてもらえないのが現状である。段ボールが秋口に向けて第2次の値上げが噂されている。

▶北海道紙器段ボール箱工業組合 （守田敏治前理事長）

一般紙器は、3年前のコロナが始まる前までは外国人、観光客が北海道に溢れ、必ずお土産を買っていたので、年々需要増がある製造業であったが、状況が変わってしまった。ただ、商品を必ず箱に入れて販売するのが日本の伝統的文化であるので、何とか業界力を合わせながら凌いできた。もうすぐ観光事業も増

えてくると思うので期待する状況がある。

▶北海道スクリーン・デジタル印刷協同組合
(石田勝年理事長)

いろいろ材料が130%程値上げになり、金属では150%、ステンレスは180%位の価格差がついているが、各社、食べていかなければならないので頑張っている。

▶富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ(株)
北海道支店(畑貴史支店長)

当社は、冊子とwebで、比較的印刷工程における省力化のテーマが多いが、時には印刷会社のクライアントに対してどんな付加価値を求めていくと紙の需要が保たれるかの観点で情報発信を行っている。

▶(株)SCREEN GPジャパン北海道営業所
(山口典彦所長)

当社は、プリプレスの機器が中心になる。CTPの実績では、2020年度と2021年度でCTPは全メーカーで国内で約150台出荷されている。2020年度と2021年度の比較では2台プラスになって横這いである。コロナ前の2019年度は200台位出っていたので、まだコロナ前には回復していない。サイズ別では8頁物が2020年と2019年の比較でプラス8台、4頁がマイナス6台となっている。

▶北海道印刷工業組合(大和繁樹副理事長)

当社は、シール・ラベルを専門に扱っている。ラベルは原紙の値上げが昨年10%とプレス発表されたが大体の会社は5%前後で落ち着いたと思っていたとこ

ろ、8月からさらに15%値上げという話になっている。ほぼすべてのメーカーが値引きはしないということで確定したような状況である。お客さんをお願いするよりないので値上げの要請に動いている。コロナ禍でスーパー関係の仕事をしているところは売上げが上がったが、観光・お土産関係の仕事をしているところは苦戦している。

▶北海道印刷工業組合(岡部信吾副理事長)

当社は、フォーム印刷である。ねんきんの入札の違反があり全国で26社が指名停止になり課徴金が17億円となった。北海道の会社も数社含まれていて指名停止なので、その間の仕事は他の業者に振り分けられたが、業界的には信用を失うことになった。資材の値上げについては、フォームは自治体関係の仕事が多く、昨年秋口に予算見積りを提出しているので、今上がったものをすぐに転嫁することはできないが、来期の予算では理解いただいて価格転嫁をお願いしていく。

▶北海道印刷工業組合(西山真前副理事長)

今年は選挙の関係で5~6月はそれなりに動きがあったが、半年間利益はコロナ前にはまだ戻っていない。イベント・旅行関係も少しは戻ってきたが、支店が本社に統合されるなど地元到店舗が無くなっているので印刷物が無くなった。毎月のように資材の値上げがあり、それをその都度お客さんをお願いすることもできないので苦慮している。



HOPE(HOKKAIDO PRINT EXPO) は、セミナーと展示会を組み合わせた学びと情報発信の場として、2016年からこれまで5回開催して参りました。

お蔭様で多くの方々から高い評価をいただいております。

HOPE展は、一昨年は新型コロナウイルス感染症拡大の完全収束が見通せない状況で、感染拡大の懸念が払拭されないため中止させていただきましたが、昨年は技術・情報革命が著しい印刷産業において、北海道における情報過疎を回避するため、新型コロナウイルス感染防止対策を入念に準備し、万全の対策を施し、関係者の皆さまのご協力によりHOPE2022を9月に開催させていただきました。ただ会期1週間前に緊急事態宣言が発せられるという難しい環境になり、存分な成果を得る機会を逸したことは残念でしたが、所期の目的はおおよそ達成できたものと思っています。

今、印刷産業は、コロナ禍の影響もあり、取り巻く環境が様変わりし、未曾有の転換期にあり、勝ち残っていくためには、新しい印刷産業へのリ・デザインが求められています。

そのためには、ハードとソフトの両方に着目をして、新しい目線で印刷産業を捉え、印刷産業が発展を遂げられるようにしていかなければなりません。

第6回となります今年の「HOPE2022」は、新型コロナウイルス感染予防にできる限りの方策を施し、働き方改革により就業形態が変化していることから、9月7日(水)・8日(木)の平日2日間、札幌市白石区のアクセスサッポロで、「INSATSU未来トランスフォーメーション」をテーマ開催します。

今年の「HOPE2022」は、過去5回の反省点を踏まえ、さらに工夫を凝らし、学びと情報発信の場として、より有効に活用できるように努めて参ります。

情報発信の場としての展示会では、35社の皆さまから、これからの印刷産業として勝ち残るための最新の機器・技術・サービス等が紹介されています。

学びの場としてのセミナーでは、実行委員会主催2セミナー、5社の出講による5セミナーの計7セミナーを構築し、経営・営業・技術等の各般にわたり広く勉強の機会を用意させていただきました。

印刷関連業の皆さまをはじめ、印刷ユーザーの皆さまにも、是非、ご来場いただき、共に課題解決の糸口を見出すチャンスにしていきたいと思います。

多くの皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

HOPE 実行委員会

会長 岸 昌洋

HOPE2022のご案内

出展35社76小間・セミナー7セッション

9月7日(水)・8日(木)／アクセスサッポロで開催

HOPE実行委員会は(北海道印刷工業組合、北海道グラフィックコミュニケーションズ工業組合、北海道製本工業組合、北海道フォーム印刷工業会、北海道紙器段ボール箱工業組合)は、HOPE(HOKKAIDO PRINT EXPO)2022を開催する。

今、印刷関連業界は、コロナ禍の影響もあり、取り巻く環境が様変わりし、未曾有の転換期にあり、勝ち残っていくためには、印刷産業へのリ・デザインが求められている。そのためには、ハードとソフトの両方に着眼して、新しい目線で印刷産業を捉えなければならない。

「HOPE2022」は、この期待に応えるため、学びと情報発信に主眼を置き、印刷産業が発展を遂げられる産業展として、2016年からこれまで5回開催し、今年が6回目となる。

〔主催〕

HOPE実行委員会

北海道印刷工業組合
北海道グラフィックコミュニケーションズ工業組合
北海道製本工業組合
北海道フォーム印刷工業会
北海道紙器段ボール箱工業組合

〔後援〕

経済産業省北海道経済産業局、北海道、札幌市
北海道中小企業団体中央会、札幌商工会議所
北海道中小企業家同友会

〔協賛〕

(株)印刷出版研究所、(株)日本印刷新聞社
ニュープリンティング(株)

〔会期〕

令和4年9月7日(水)、8日(木)
10:00～17:00(8日は16:00終了)

〔会場〕

アクセスサッポロ
(札幌市白石区流通センター4丁目3番55号)
展示会：Dホール
セミナー：小展示場・レセプションホール

〔交通機関〕

公共交通機関利用の場合は、地下鉄東西線「大谷地駅」またはJR函館本線「厚別駅」が最寄り駅になる。
車で来場の場合は、無料駐車場が利用できる。

HOPE 2022
HOKKAIDO PRINT EXPO

INSATSU

INSATSU未来トランスフォーメーション

日時 令和4年9月7日(水)・8日(木) 10:00~17:00 (8日は16:00終了)

会場 アクセスサッポロ 札幌市白石区流通センター4丁目3番55号

展示会 セミナー 7セッション

主催 HOPE実行委員会
北海道印刷工業組合、北海道グラフィックコミュニケーションズ工業組合、北海道製本工業組合、北海道フォーム印刷工業会、北海道紙器段ボール箱工業組合
後援 経済産業省北海道経済産業局、北海道、札幌市、北海道中小企業団体中央会、札幌商工会議所、北海道中小企業家同友会
協賛 (株)印刷出版研究所、(株)日本印刷新聞社、ニュープリンティング(株)

〔展示会出展社〕

35社、76小間

〔展示会出展機器〕

印刷機械、プリプレス機器、製本機器、情報機器
加工機械等総合印刷機器、各種ソフトウェア
印刷製品等

〔セミナー〕

基調講演・テクニカルセミナー
出展社企画セミナー 7セッション

HOPE2022 ご来場のご案内

HOPE2022は、ご来場者および出展各社・関係者のご協力のもと、新型コロナウイルス感染防止に細心の注意を払い開催します。

ご来場の皆様には、多少ご不便をお掛けすることになるかも知れませんが、何卒、事情をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

受付方法

- ①名刺を2枚ご提出ください。1枚は、入場証に添付していただきます。
- ②名刺をお持ちでない方は、下記の「入場受付票」に事前にご記入いただき、切り離しのうえ、ご提出ください。

(切り取り線)

| HOPE2022入場受付票 | | |
|---------------|------------|-----------------|
| お名前 | 会社名または自宅住所 | 電話番号(会社・自宅・携帯等) |
| | | |

(切り取り線)

※①または②でご提供いただいた個人情報、新型コロナウイルス感染者が出た場合、札幌市保健所へ提出させていただきます場合があります。それ以外に、使用することは一切ありません。

ご来場の皆様にお願ひする新型コロナウイルス感染防止対策

- ①厚生労働省新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」の事前インストールをお願いします。



- ②入場之际、検温・手指の消毒および会場内ではマスクの着用をお願いします。
なお、検温により、体温が37.5℃以上の方または体調の優れない方は、入場をお断りさせていただきます。
- ③会場内では、3密を回避し、ソーシャルディスタンスの確保をお願いします。混雑の状況によっては入場制限を行う場合があります。
- ④会場内では、大声を出さないようお願いします。
- ⑤入場証・ガイドブック・資料・パンフレット等、手を触れたものは、必ずお持ち帰りいただきますようお願いいたします。

HOPE2022 基調講演のご案内

『DXによる新たな価値創造』

全 印工連が組合員同士の生産連携と高効率化を図るために構築を進めてきたDXプラットフォームシステム「DX-PLAT」の運用によるメリットは、生産設備の稼働率向上と最適化、高度な品質や仕様、納期などを求められる仕事のコスト低減、受注業務や生産管理業務の合理化、そして最後がそれらによる新たな価値創出の実現です。

DX-PLATを活用することで多くの取引データが蓄積され、このデータを分析することで新たな価値を発見し、企画・開発やサービス向上に繋げることが出来るようになります。そのためには、自社のビジョンとミッションをしっかりと据えた上でDXを進めていく必要があります。それらにより人の育成や新たな挑戦をするための時間（ゆとり）が生まれ、新規製品・サービスへの展開へと拡がりをみせるはずで

| | | | |
|-------|--|-----|---|
| 日 時 | 令和4年9月7日(水) 10:30~12:00 | | |
| 会 場 | アクセスサッポロ 1F 小展示場 | | |
| テ ー マ | DXによる新たな価値創造 | | |
| 講 師 | 全日本印刷工業組合連合会 会長 滝澤光正 氏 | | |
| 受 講 料 | 無 料 | 定 員 | 50人 |
| 申込期日 | 令和4年8月31日(水)〔ただし、定員になり次第締め切ります〕 | | |
| 受講申込 | 次のいずれかによりお申し込みください ①北海道印刷工業組合ホームページから申し込む https://www.print.or.jp/form/hope2022form.html ②スマートフォンから申し込む…………… こちらのQRコードから | |  |
| そ の 他 | ①セミナー会場は、新型コロナウイルス感染防止のため、ソーシャルディスタンスを確保し、設営しています。 ②当日は、入口で検温・手指消毒のうえ、マスク着用で受講をお願いします。なお、検温により体温が37.5℃以上の方または体調の優れない方は、ご参加をご遠慮いただくことを、予めご了承ください。 | | |

講師紹介

滝澤光正 氏 滝澤新聞印刷株式会社 代表取締役



1965年東京都にて出生、早稲田大学教育学部卒業。
他業界で6年間の勤務を経て、
1992年滝澤新聞印刷株式会社（東京都新宿区）入社、
2005年より代表取締役。

2012~2014年 全印工連全国青年印刷人協議会議長。

2012~2016年 全印工連産業戦略デザイン室委員、「印刷道~ソリューションプロバイダーへの深化」
「全印工連2025計画~新しい印刷産業へのリ・デザイン~」の発刊に携わる。

2016年 2月東京にて開催された「PrintNext2016」において運営委員長を務める。

2018年 全印工連産業戦略デザイン室委員長。

現在、全日本印刷工業組合連合会会長、東京都印刷工業組合理事長

セミナー／第1日【受講は完全予約制】 9月7日水

〔会場〕A：小展示場（1階） B：レセプションホール（2階）

●セミナー受講申し込みは、下記よりお願いします。


 パソコンの場合
 こちらにアクセス
<https://www.print.or.jp/form/hope2022form.html>


 スマホの場合
 こちらQRコードから
 アクセス
 

セミナー会場は、新型コロナウイルス感染防止のため、ソーシャルディスタンスを確保し、設営しています。
 セミナー受講は、完全予約制です。
 受講申込期日：令和4年8月31日水【ただし、申込先着順とし、定員に達し次第、申込受付を終了します。】
 当日は、入口で検温・手指消毒のうえ、マスク着用で受講をお願いします。
 なお、検温により、体温が37.5℃以上の方または体調の優れない方は、ご参加をご遠慮いただくことを、
 予めご了承ください。

| 時間 | 会場 | セミナー 番号 | 主催会社 | 受講料 定員 | テーマ | 講師 |
|---------------------|--|------------|------------------------|---------------------------|----------------------------------|---|
| 10:30 ～ 12:00 | A | 基調 講演 | HOPE実行委員会 | 無料 50人 | DXによる新たな価値創出 | 全日本印刷工業組合連合会 会長 滝澤光正 氏 |
| | 全印工連が組合員同士の生産連携と高効率化を図るために構築を進めてきたDXプラットフォームシステム「DX-PLAT」の運用によるメリットは、生産設備の稼働率向上と最適化、高度な品質や仕様、納期などを求められる仕事のコスト低減、受注業務や生産管理業務の合理化、そして最後がそれらによる新たな価値創出の実現です。 DX-PLATを活用することで多くの取引データが蓄積され、このデータを分析することで新たな価値を発見し、企画・開発やサービス向上に繋げることが出来るようになります。そのためには、自社のビジョンとミッションをしっかりと据えた上でDXを進めていく必要があります。それらにより人の育成や新たな挑戦をするための時間（ゆとり）が生まれ、新規製品・サービスへの展開へと拡がりをみせるはずで。 | | | | | |
| 12:30 ～ 16:00 | B | ① | 共同印刷機材(株) | 18,260円※ (消費税含) 40人 | 断裁機安全衛生講習会 | 図書館用品・諸製本タナカ 店主 田中 稔 氏 (イトーテック株式会社 断裁機特別教育派遣講師) |
| | 「紙断裁機作業安全テキスト」に沿って、断裁機の基本から断裁作業の安全、労働安全衛生法まで、また、独自に配布する資料にて、断裁作業の技術アドバイス、紙・本・断裁包丁の取り扱い等について講習します。 ※受講料のお支払方法は共同印刷機材(株)より案内します。 | | | | | |
| 13:45 ～ 14:45 | A | ② | ハイデル・フォーラム21 北海道地区会 | 無料 50人 | 営業支援セミナー 「印刷営業のための 最新トレンド」 | ハイデルベルグ・ジャパン株式会社 エクイップメントソリューションズ本部 シニアマネージャー 曾篠靖之 氏 |
| | 属人的なプロセスをできるだけ削減し、システムで品質を担保する手法が業界を問わずDXの世界で求められています。マーケットが求める「品質」を再定義する事は、印刷会社にとってDX化への課題のひとつです。今回のセミナーでは、全社を挙げて先進的な取り組みをされている事例や、営業・製造両面での国内外トレンドをご紹介します。 | | | | | |

HOPE2022 テクニカルセミナーのご案内

全てのデザイン&コンテンツは 「動画との掛け算」で強くなる！

急 成長を続ける「動画」関連市場。一方、動画は「あらゆるコンテンツの集合体」であるため、特に印刷やWebデザインといったビジュアル分野に関わる方は、既に動画産業における「強力な武器」を有していると言えます。

このセミナーでは「印刷用の素材から動画を作成」「Web制作のメニューに動画をプラス」といった、皆様のビジネス領域を広げるヒントを、おなじみAdobe Creative Cloudのツールを核にご紹介します。

| | | | |
|-------|---|-----|---|
| 日 時 | 令和4年9月8日(休) 10:30~12:00 | | |
| 会 場 | アクセスサッポロ 1F 小展示場 | | |
| テ ー マ | 全てのデザイン&コンテンツは、「動画との掛け算」で強くなる! | | |
| 講 師 | スタジオねこやなぎ 代表 大須賀 淳氏 | | |
| 受 講 料 | 無 料 | 定 員 | 50人 |
| 申込期日 | 令和4年8月31日(休)〔ただし、定員になり次第締め切ります〕 | | |
| 受講申込 | 次のいずれかによりお申し込みください ①北海道印刷工業組合ホームページから申し込む https://www.print.or.jp/form/hope2022form.html ②スマートフォンから申し込む…………… こちらのQRコードから | |  |
| そ の 他 | ①セミナー会場は、新型コロナウイルス感染防止のため、ソーシャルディスタンスを確保し、設営しています。 ②当日は、入口で検温・手指消毒のうえ、マスク着用で受講をお願いします。なお、検温により体温が37.5℃以上の方または体調の優れない方は、ご参加をご遠慮いただくことを、予めご了承ください。 | | |

講師紹介

大須賀 淳氏 スタジオねこやなぎ 代表

1975年生。福島県出身。映像作家、音楽家。スタジオねこやなぎ代表。企業ビデオ等様々な映像・音楽コンテンツを制作すると同時に、書籍や雑誌での執筆、大学やeラーニング等での講師、製品デモなども数多く務める。

2014年、日本初のシンセサイザードキュメント映画「ナニワのシンセ界」を監督。

近著は「ネット時代の動画活用講座」(玄光社)ほか。



セミナー／第2日【受講は完全予約制】 9月8日(木)

【会場】A：小展示場（1階） B：レセプションホール（2階）

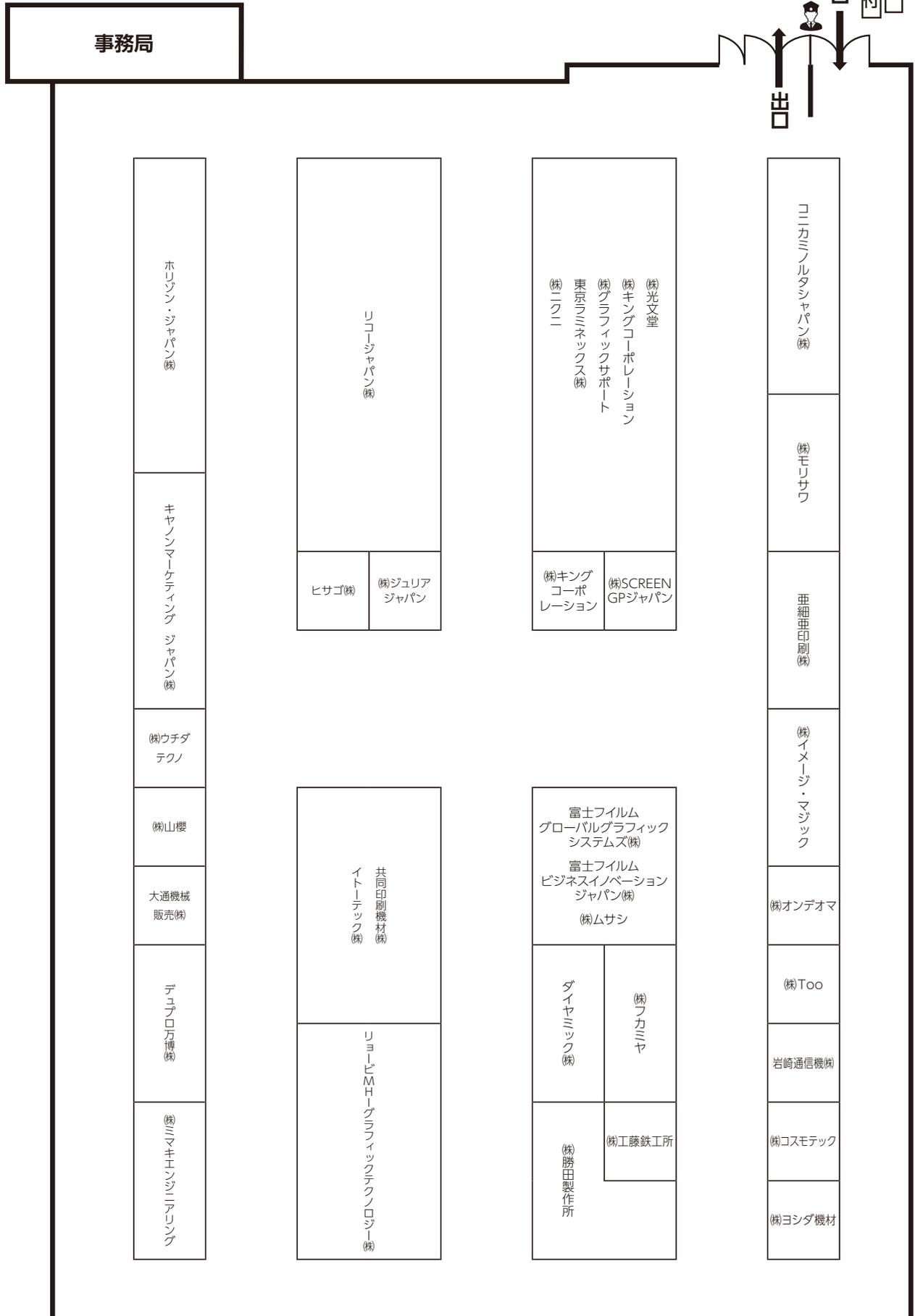
●セミナー受講申し込みは、下記よりお願いします。

| | | | | |
|--|--|---|--------------------------------|---|
|  パソコンの場合 | こちらにアクセス https://www.print.or.jp/form/hope2022form.html |  スマホの場合 | こちらQRコードからアクセス |  |
|--|--|---|--------------------------------|---|

セミナー会場は、新型コロナウイルス感染防止のため、ソーシャルディスタンスを確保し、設営しています。
 セミナー受講は、完全予約制です。
 受講申込期日：令和4年8月31日(水)【ただし、申込先着順とし、定員に達し次第、申込受付を終了します。】
 当日は、入口で検温・手指消毒のうえ、マスク着用で受講をお願いします。
 なお、検温により、体温が37.5℃以上の方または体調の優れない方は、ご参加をご遠慮いただくことを、
 予めご了承ください。

| 時間 | 会場 | セミナー番号 | 主催会社 | 受講料定員 | テーマ | 講師 |
|--|----|-----------|---------------------------|-----------|---|---|
| 10:30 ┆ 12:00 | A | テクニカルセミナー | HOPE実行委員会 | 無料 50人 | 全てのデザイン&コンテンツは「動画との掛け算」で強くなる! | スタジオねこやなぎ 代表 大須賀 淳氏 |
| 急成長を続ける「動画」関連市場。一方、動画は「あらゆるコンテンツの集合体」であるため、特に印刷やWebデザインといったビジュアル分野に関わる方は、既に動画産業における「強力な武器」を有していると言えます。このセミナーでは「印刷用の素材から動画を作成」「Web制作のメニューに動画をプラス」といった、皆さまのビジネス領域を広げるヒントを、おなじみAdobe Creative Cloudのツールを核にご紹介します。 | | | | | | |
| 12:30 ┆ 13:30 | B | ③ | コニカミノルタジャパン(株) | 無料 40人 | コニカミノルタが創る印刷のミライ～印刷ビジネスDXへの取り組みと最新機器のご紹介～ | コニカミノルタジャパン株式会社 プロフェッショナルプリント事業部 事業支援統括部商品戦略部 部長 内田 剛氏 |
| 近年、ネットやスマートフォンの普及等により印刷の出力需要が減退傾向にあります。印刷業界ではビジネス規模および収益性の低下、更には慢性的な人手不足等の様々な課題に直面する中、単に印刷生産工程にとどまらずビジネス全体のDXを推進する必要性が急速に高まってきています。当社はデジタル印刷機を提供するだけでなく、受注～出荷、さらには創注（ジョブを生み出す）までの全体工程のDXを加速する提案を拡充しています。本セミナーでは、当社のDX加速に向けた取り組みと、2022年2月に機能強化による最新バージョンをリリースしたデジタル印刷機のフラッグシップ商品KM-1eHDIについてご紹介いたします。 | | | | | | |
| 13:45 ┆ 14:45 | A | ④ | リコージャパン(株) | 無料 50人 | IGAS2022の事前情報満載「今、見るべきポイントはコレだ!」 | 株式会社バリューマシーン インターナショナル 取締役副社長 宮本泰夫氏 |
| 前回のIGAS2018年から4年、印刷業界を取り巻く環境はDXの推進、省力化、自動化などのワークフローの変化に加え、コロナや資材高騰など外部環境も激変しました。昨今の状況下で、IGAS2022では印刷業や関連産業は、どのような未来や方向性を見据えるべきなのか? バリューマシーンインターナショナルの宮本氏を講師に迎え、今回のトレンドや見るべきポイントを事前情報満載で紹介いたします。お楽しみに!! | | | | | | |
| 15:00 ┆ 16:00 | B | ⑤ | 富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ(株) | 無料 40人 | 印刷会社の持続的成長を支える最適生産ソリューション | 富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社 DS営業部 課長 田村和大氏 |
| 「生産改革」で余力を創出し、「成長戦略」に繋げる最適生産ソリューション 持続的な企業成長に向け、まず、印刷会社さまと数字を元にしたコミュニケーションをベースにした「FFGSの分析メソッド」で課題を見る化します。そこから、生産環境最適化による「生産改革」に進み、創出した余力を印刷会社さま個々の強みを生かした「成長戦略」に生かしていく活動としてご提案致します。 | | | | | | |

展示会 会場案内図



HOPE2022 出展機器等のご案内

亜細亜印刷(株)

「日本語文化を守る! 美しい日本語組版を守り続ける
持続可能な組版システム」

イトーテック(株)

断裁機JAC-100FC3

断裁機eRC-82SX

(株)イメージ・マジック

Transjet P600

Transjet BF600

Transjet P300

Transjet BF300

岩崎通信機(株)

マルチカードスリッターきりっ子MC-22T Plus

手指消毒ディスペンサーCLEAN&GO

除菌剤ALMEE、Ziame

(株)ウチダテクノ

カッター&クリーナーAeroCut X

フォイル&ラミネーターDC-XⅢ

印字装置付帯掛機テープットWXⅡ-Pen

(株)オンデオマ

クラウド型印刷物受発注システム「JOIN ASP名刺」

紙代替素材「LIMEX (ライメックス)」

(株)勝田製作所

断裁機SH430HOWJMC-7s

断裁機SH220HOPJMC-7c

キヤノンマーケティングジャパン(株)

imagePRESS V1000

imagePRESS成果物紹介コーナー

印刷検査装置・センシングオプション説明コーナー

共同印刷機材(株)

商談コーナー

(株)キングコーポレーション

imagePRESS C910

封筒フィーダーUF-02



前回のHOPE2021の様子

(株)工藤鉄工所

オートリフター ラ・クーンAL-10

スクーパーK-LV50Eバッテリー式

(株)グラフィックサポート

ApeosPort C5570

カードインパト (OKI C650)

(株)光文堂

KBD ProVision340S

KBD AUTO CTH

KBD DigiNukky500

KBD Vcolor

KBDインキディスペンサー

KBDスピンミキサー

KBDスーパービジョン

(株)コスモテック

ハイプレッシャー加湿器いつも

ハイプレッシャー加湿器UruOs50

コニカミノルタジャパン(株)

AccurioJetKM-1 (サンプル展示)

AccurioPressC14000(サンプル展示)

ラベルプリンターAccurioLabel230(サンプル展示)

デジタルマーケティングソリューションPrintバル

Web受注システムWeb to Print(in2site)

(株)SCREEN GPジャパン

XEIKON SX 30000/20000サンプル

PDFFormstudio

(株)ジュリアジャパン

映像・ウェブサイト・印刷物の企画・デザイン制作・
管理をワンストップ提供

大通機械販売(株)

中古機買取案内パネル展示

ダイヤモンド(株)

三菱サーマルディジプレートシステムTDP-459 II
電飾パネル

デュプロ万博(株)

カッター&クリーサDC-618
アドレスプリンターDIJ-A80
洋封筒製袋機EM-800
デューラップDn-A60
検査装置
オートラミネーターRevoAny
紙折機DF-1300、DF-999

(株)Too

リモートミーティング大型ディスプレイシステムMAXHUB
デジタル校正で効率化・全工程で校正/検査をフルサ
ポート「Too校正ソリューション」

東京ラミネックス(株)

フルオートPPラミネーターZD

(株)ニクニ

ECQ503

(株)ヒサゴ

HLA-2301
PLS3301

(株)フカミヤ

プロダクションプリンターApeosPro C810
GP ControllerD01

富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ(株)**富士フィルムビジネスイノベーションジャパン(株)**

プロダクションプリンターApeosPro C810
リモートミーティング大型ディスプレイシステムMAXHUB
GP ControllerD01
完全無処理サーマルCTPプレートSUPERIA ZX

ホリゾン・ジャパン(株)

紙折機AFV-566FKT
プレススタッカーPST-44
断裁機APC-610

(株)ミマキエンジニアリング

UJF-6042MK II
DCF-605PU
UC-300
CFL-605RT

(株)ムサシ

MP-300Duo
DC-30
Airdog

(株)モリサワ

「MORISAWA PASSPORT」
Webフォントサービス「TypeSquare」
サーバーアプリケーションフォントライセンス
「MORISAWA BIZ+」
組込みフォント
多言語ユニバーサル情報配信ツール「MC Catalog+」

(株)山櫻

封筒対応高速インクジェットプリンターYJ-10050
小サイズ・名刺・はがきプリンター CARDMATE
Digica Rev6c
封筒用フィーダー
封筒用排出機

(株)ヨシダ機材

商談コーナー

リコージャパン(株)

RICHO ProC7200
サイネージ式

リョービMHIグラフィックテクノロジー(株)

RMGT5 520HX-1

北海道印刷工業組合 メールマガジン配信登録受付中

メールマガジンの配信希望は、北海道印刷工業組合
のHPから申込受付を行っています。

[URL]

<https://www.print.or.jp>

道内事業者等 事業継続緊急支援金 のご案内

北海道では、新型コロナウイルス感染症の影響による売上の減少に加え、原材料等の価格高騰による影響を受けている中小・小規模事業者、個人事業者の皆さまの事業継続に向けた一助とするため支援金を給付します。

支援金を受給できる要件（給付要件）

次の2つの要件をどちらも満たしている必要があります。

要件①（売上要件）

2021年11月～2022年10月までの
いずれかの月の売上が
2018年11月～2020年3月までの
同月比で20%以上減少



要件②（原材料等コスト要件）

2021年11月～2022年10月までの
いずれかの月に購入した原材料等の単価が
2020年11月～2021年10月までの
いずれかの月の単価よりも増加

給付額

中小・小規模事業者：10万円
個人事業者：5万円

※事業継続緊急支援金は
事業者単位の給付となります。
〔店舗などの事業所単位ではありません〕
ので、ご注意ください。

受付期間

2022年7月27日(水)～2022年10月31日(月)

ご注意ください

- 給付対象者は、中小・小規模事業者等、フリーランスを含む個人事業者等です。
 - ・資本金の額又は出資の総額が10億円未満であること
 - ・資本金の額又は出資の総額が定められていない場合は、常時使用する従業員の数が2,000人以下であること
 - ・2022年7月20日(水)以降継続して、法人の場合は本店（本社）所在地が、個人事業者の場合は住所が道内であること
- 給付予定額に達した場合は、期限前に申請の受付を締め切る場合があります。
- 事務局が申請書を受理した日から申請者の口座に振り込むまで、4週間程度を要する見込みです。
(申請に不備のあった場合は、4週間以上かかることがあります。)
- 申請は、WEB経由での電子申請と郵送による申請が可能です。
電子申請は、下記「お問い合わせ先」の専用ホームページから手続きを行うことができます。

【お問い合わせ先】

●コールセンター 011-350-6711
(受付時間：平日 8:45～17:30)



●専用ホームページURL <https://kinkyushien-r4-hokkaido.jp/>

感染症の影響に加え、原油価格・物価高騰等に伴う更なる経済環境の変化に対応するため、道内の中小・小規模企業が行う、経営改善や販売促進など新たな取組を支援します。

補助対象となる事業者

下記①②のいずれも満たす事業者の皆さまが対象です。

① 中小企業者・小規模企業者等※

※道内に本店(個人事業主は住所)を有する事業者及び
道内に主たる事務所または事業所を有するNPO法人が対象。

② 2022年1月以降の任意の3か月の合計売上高(又は付加価値額)が、
2019年から2021年の同3か月の合計売上高(又は付加価値額)と
比較して10%(付加価値額の場合は15%)以上減少していること。
(新規創業・開業特例は申請の手引きをご覧ください)

補助対象となる取組項目とイメージ

| | | |
|-------|----------------------|---|
| 経営改善枠 | ①新分野展開・事業転換・業種転換 | ・飲食店を経営、唐揚げを冷凍商品化し、冷凍自動販売機で販売実施 ・宿泊事業者が客室の一部を感染防止対策を講じた個室へと改装 |
| | ②新商品の開発または生産 | ・インド料理店が看板メニューを活用したレトルト食品を開発 |
| | ③新役務の開発または提供 | ・美容室が高齢者や身体が不自由な方向けの出張サービスを展開 |
| | ④商品の新たな生産または販売の方式の導入 | ・自動車部品を製造していたが、マスク製造を開始するために機械を導入 ・イタリア料理店がキッチンカー導入によるテイクアウト販売を実施 |
| | ⑤役務の新たな提供の方式の導入 | ・学習塾が非対面型オンライン授業を提供 |
| 販売促進枠 | ⑥原材料等コスト抑制の取組 | 【一般型】 ・飲食店が材料の仕込み加工を自店で行うため加工機械を導入、外注コストの抑制を図る 【デジタル技術活用型】 ・食品製造業者が生産数量や設備の稼働状況を自動でデータ化し、効率的な生産体制を構築 |
| | ①販路開拓等の取組 | ・道内小売店向けの菓子製造事業者が販売先開拓のため道外の展示会へ出展 |
| | ②販促活動の取組 | ・衣料店を経営、ホームページの開設により新たな顧客獲得や情報の発信 |

補助金額・補助率

〈経営改善枠〉 補助金額 **最大100万円**(下限50万円)

※デジタル技術を活用した原材料コスト抑制等の取組の場合
最大300万円(下限50万円)

補助率 補助対象経費(税抜き)の **3/4**

〈販売促進枠〉 補助金額 **最大30万円**

補助率 補助対象経費(税抜き)の **3/4**

(補助対象経費) 機械装置費・広報費・展示会出展費・開発費・雑役務費・委託費・その他経費

公募スケジュール

【公募期間】 8月1日(月)～9月9日(金) (10月上旬に審査結果を通知予定)

申請書等提出先及びお問い合わせ先

【申請書等提出先】 〒060-8401

新事業展開・販売促進支援補助金(原油・物価高騰等)事務局

【お問い合わせ先】 中小・小規模企業新事業展開・販売促進支援補助金事務局

011-797-0026(平日のみ 8:45~17:30)